

令和6年度退職教員の紹介

部局名	大学院工学系研究科	
氏名	各務 茂夫	
職名	教授	
本学在職期間	平成14年9月～令和7年3月	
所属	技術経営戦略学専攻	
専門分野	起業・アントレプレナーシップ、イノベーション、コーポレートガバナンス、企業変革とリーダーシップ	
略歴	<p>昭和57年3月 一橋大学商学部卒業</p> <p>平成元年12月 スイス IMEDE (現 IMD) 経営学修士 (MBA) 修了</p> <p>平成12年5月 米国ケースウェスタンリザーブ大学ウェザーヘッド経営大学院博士課程修了 経営学博士 (EDM)</p> <p>昭和57年4月～昭和61年1月 ボストンコンサルティンググループ (BCG) コンサルタント</p> <p>昭和61年1月～平成9年5月 コーポレートディレクション (CDI) 創業パートナー、取締役主幹、米国事務所長</p> <p>平成12年2月～平成14年4月 ハイドリックアンドストラグルズ 東京事務所パートナー</p> <p>平成14年9月～平成16年5月 東京大学大学院薬学系研究科 客員助教授</p> <p>平成16年5月～平成25年3月 東京大学 教授 産学連携本部 事業化推進部長</p> <p>平成16年9月～平成25年6月 東京大学エッジキャピタル監査役</p> <p>平成25年4月～令和2年3月 東京大学 教授 産学連携本部 (現産学協創推進本部) イノベーション推進部長</p> <p>令和2年4月～ 東京大学 大学院工学系研究科 教授 (現任)</p> <p>東京大学産学協創推進本部 副本部長 (現任)</p>	
研究内容	<p>Shigeo Kagami, Jerome S. Engel et al., “Strategy for economic recovery from the COVID-19 disaster: Japan aims to become a startup nation again” <i>Clusters of Innovation in the Age of Disruption</i> (2022): p.268-291, Edward Elgar Publishing</p> <p>各務茂夫 「大学発ベンチャー：20年間の進展と今後の課題」、『一橋ビジネスレビュー』2021WIN.季刊：p.56-71</p>	